

DR活用法学ぶ

使用・導入の参考に

DR開発・販売業のLuna（早野喜十郎社長、東京都港区）の田上青一郎部長が、24時間録画式DRに

あいさつ。

旭ト協の寺林浩憲事務局長が「本日はDRを事故防止にも活用する事例を学び、今後の使用、導入の参考にしていきたい」と

【北海道】旭川地区トラック協会（窪田明規夫会長）は2月22日、ドライブレコーダー（DR）活用研修会を開催した。

を省みても限界がある。普段の運転習慣を記録し、ド

Lunaの田上部長が映像を交えながら講演



「事故発生時だけの映像による、事故やヒヤリ・ハット映像を交えながら講演。

語った。

新聞協同運輸（三輪一典社長、北海道鷹栖町）の早矢仕勝三部長が使用事例を紹介し、「運転映像を残せるのがメリット。実習期間が過ぎても指導員が添乗せず右左折時の声出し確認などが徹底され、安全、安心な運行を続けられる」と

「区映できる」と強調した。

プライベートともに検証、指摘することで、ヒヤリ・ハットを減少させ事故防止へ

（北原 進之輔）